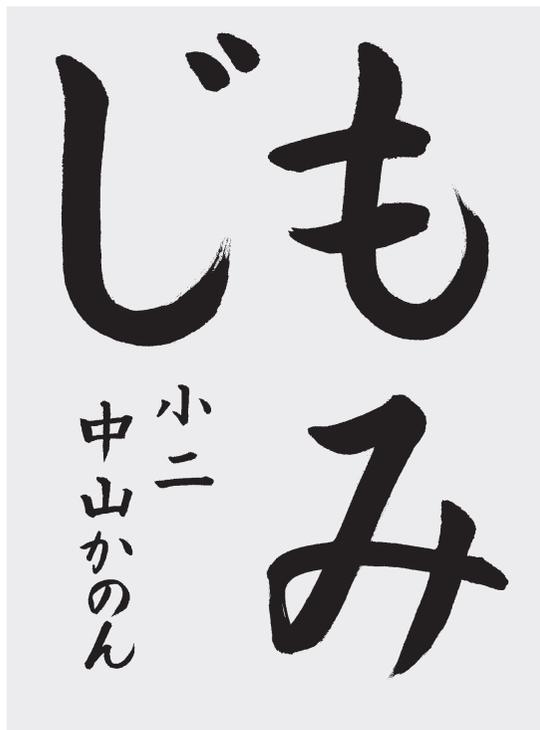


〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本



広瀬舟雲先生

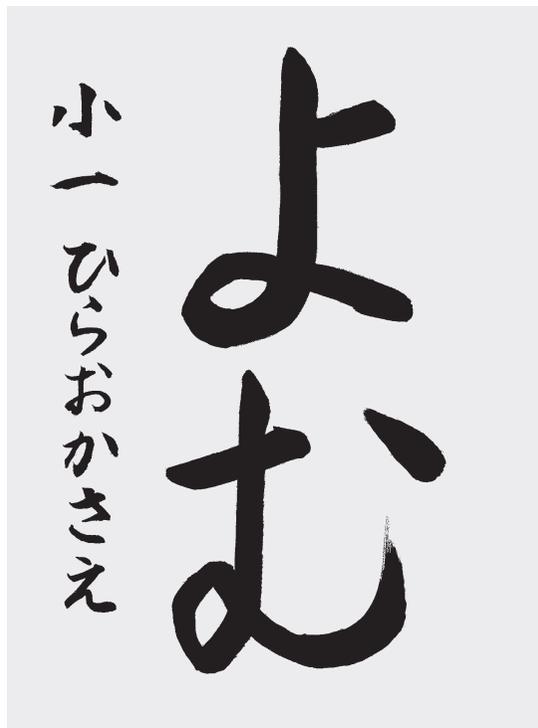
幼・小学1年参考手本



佐藤菜扇先生



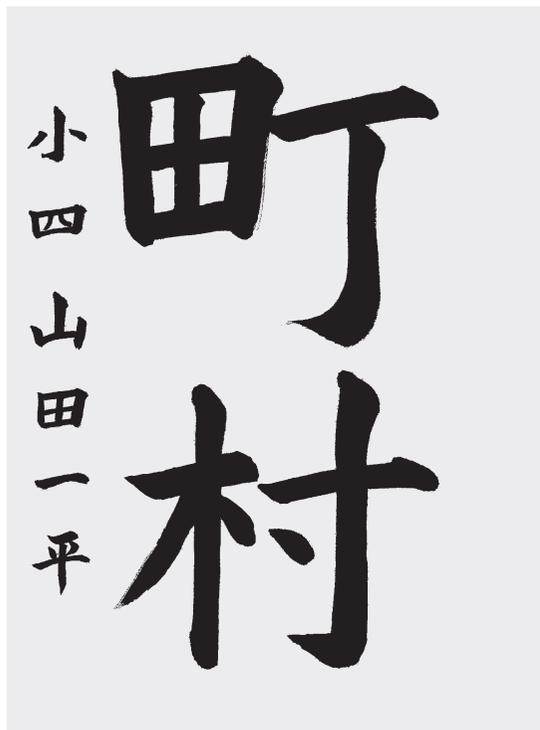
片岡豪峰先生



田守光昭先生

〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



板垣洞仙先生

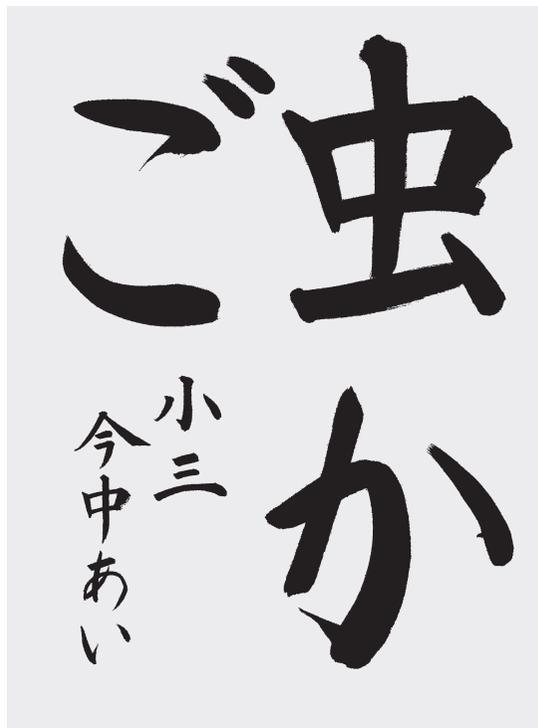
小学3年参考手本



稲垣小燕先生



千葉蒼玄先生



種谷萬城先生

〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

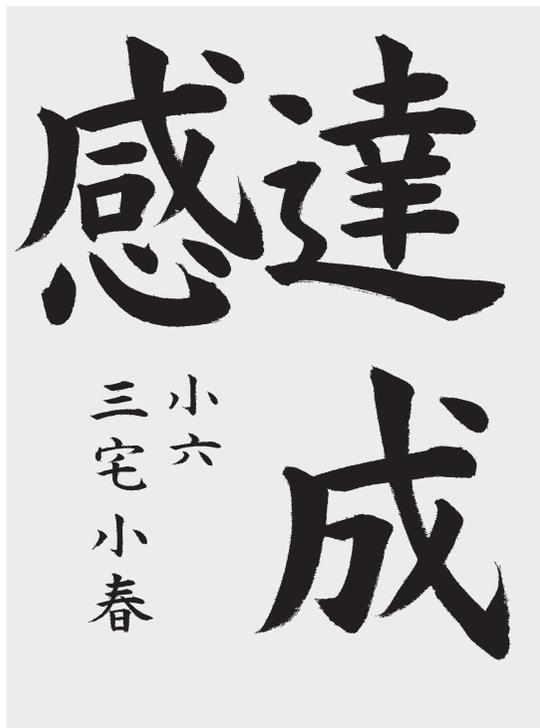


半田藤扇先生

小学5年参考手本



小池蹊舟先生



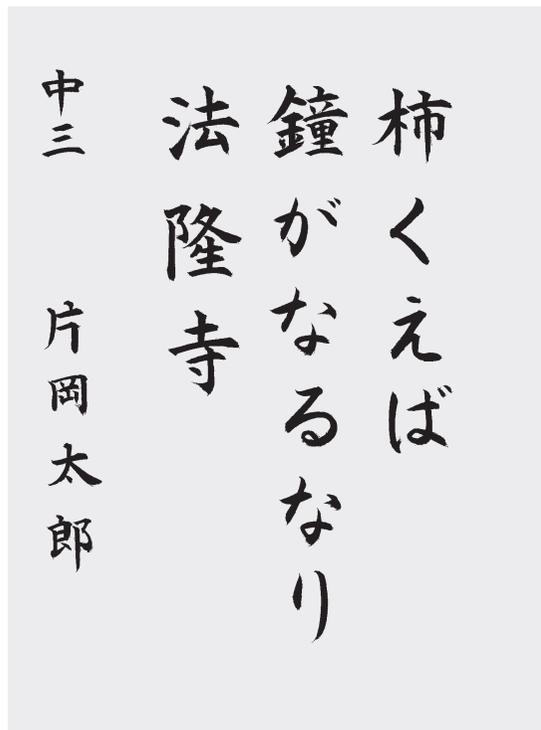
大平邑峰先生



橋本玉扇先生

〔10月6日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



小竹石雲先生



川島舟錦先生

昔の有名な書や石碑に刻された書の拓本などをもとに書を学習することを臨書といいますが、右は、いにしへの楷書の碑の中でも最も整った楷書といわれているものです。  
※この課題は楷書で書くこと。



辻元大雲先生



九成宮醴泉銘  
(中国唐時代)  
歐陽詢

発展〔中学生〕

●有名な古典の名跡に挑戦してみよう

# 毛筆参考手本解説(1)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。  
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

1年

え(ゴ) え明) え(教)  
衣(げん) 衣(げん) 衣(げん)

え(ゴ) え明) え(教)

よむ(ゴ) よむ(明) よむ(教)  
つながらる気持ちで  
よむ(ゴ) よむ(明) よむ(教)

2年

もみじ(ゴ) もみじ(明)  
もみじ(教)  
毛(げん) 毛(げん) 毛(げん)  
義(げん) 義(げん) 義(げん)

もみじ(ゴ) もみじ(明)  
もみじ(教)

月(ゴ) 月(明) 月(教)  
下を広くする  
※字形はたて長に  
月(げん) 月(げん) 月(げん)

月(ゴ) 月(明) 月(教)

3年

折れてから  
内側に向かう  
方(げん) 方(げん) 方(げん)

方向(ゴ) 方向(明) 方向(教)  
方向(ゴ) 方向(明) 方向(教)

虫(げん) 虫(げん) 虫(げん)  
虫(げん) 虫(げん) 虫(げん)

虫(ゴ) 虫(明) 虫(教)

虫(ゴ) 虫(明) 虫(教)

虫(ゴ) 虫(明) 虫(教)

4年

横面の中央で  
浅く接する  
町(げん) 村(げん) 町(げん) 村(げん)  
はねる  
木(げん) 木(げん) 木(げん)

町(ゴ) 町(明) 町(教)  
町(ゴ) 町(明) 町(教)

安全(げん) 安全(げん) 安全(げん)  
横画は長く  
「へ」の中に王の  
上部を入れる

安全(ゴ) 安全(明) 安全(教)

安全(ゴ) 安全(明) 安全(教)

5年

とめる  
方向(げん) 方向(げん) 方向(げん)  
止め  
方(げん) 方(げん) 方(げん)

家族(ゴ) 家族(明) 家族(教)  
十のたて画は  
下を長くのばす

時計(げん) 時計(げん) 時計(げん)  
十のたて画は  
下を長くのばす

時計(ゴ) 時計(明) 時計(教)

時計(ゴ) 時計(明) 時計(教)

# 毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

## 有名な人

〈許容〉  
はなす  
はなす  
払い

## 馬耳東風

〈許容〉  
はなす  
はなす  
方向  
方向  
払い  
はね

## 文徳

「九成宮醴泉銘」  
発展

九成宮醴泉銘の基本点画

〈筆順〉  
ノナ才有有有  
ノクタタ名名  
有名な人(ヨ) 有名な人(明)  
有名な人(教)

## 達成感

そりは長くする  
止める

〈許容〉  
止め  
幸

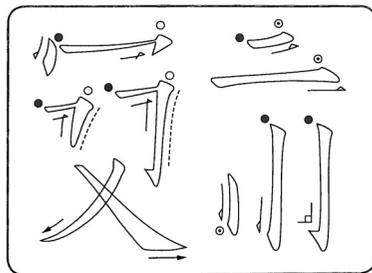
〈筆順〉  
一 一 一 一 馬 馬  
一 一 一 一 耳 耳  
一 一 一 一 東 東  
一 一 一 一 風 風  
馬耳東風(ヨ)  
馬耳東風(明)  
馬耳東風(教)  
馬耳東風(H)

柿くえば  
鐘がなるなり  
法隆寺

〈筆順〉  
土 幸 幸 幸 達 達

ノ 一 一 一 一 成 成  
ノ 一 一 一 一 成 成  
ノ 一 一 一 一 成 成  
達成感(ヨ)  
達成感(明)  
達成感(教)

※ポイント  
①漢字より平仮名をやや小さく。  
②行頭に高低の変化をつけたり、行間に変化をつけたりして書いてもよい。  
③筆はどの大きさでもかまいません。工夫してみてください。



●印の部分は穂先を整えて鋭く。  
○印の部分は鋭く角ばらせる。  
◎印の部分は筆を突き返すようにして止める。

背勢



背勢の字形で書きましょう。

向かい合う線が内側に反り返るものを背勢の字形といえます。

## ひらがなの字源 (383)

り	る	な	か	は	え	く	字源	字形
利	留	奈	加	波	衣	久		
ありり	るるる	ななな	かかか	ははは	えええ	くくく		

※字源については、異字体から変遷したものに\*印を付して( )にその字体を記した。  
※字形は古筆から抽出した。上段には字源に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

「国語科書写の理論と実践」  
全国大学書写書道教育学会編より転載









# これからの作品締切日と課題

令和5年11月号～6年3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
理路整然	臨海(九成宮・集字)	筆の里	風景	月光	見る	えがお	は	11月6日	11月
吹く	あらし	詩を書く	波の音	大切	竹やぶ	ダム	すみ		
晴耕雨読	曲水(蘭亭序・臨書)	海岸線	星ふる夜	千歩	広がり	つばさ	き	12月4日	12月
広める	見聞を	楽しい声	絵画	冬ごもり	夕やけ	かもめ	ふゆ		
心機一転	恵風(蘭亭序・臨書)	固い決意	百人一首	生きる力	たつ年	おせち	ね	1月8日	1月
炭を継ぐ		観察力	理想	新春	はつゆめ	ぞうに	もち		
暗中模索	先聖(孔子廟・臨書)	お手伝い	文庫	自由	よろこび	ゆびわ	む	2月7日	2月
梅林	美しい	世界旅行	道路	点画	図工	ポスト	やま		
千変万化	風雲(孔子廟・臨書)	希望の春	約束	発表	花だん	きずな	せ	3月10日	3月
つむ	わかな	平和運動	周囲	美しい花	気	ビデオ	てん		

11月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1  
はし じ  
って どう  
てい 車  
いま が  
す、

小2  
本を お話  
作りを  
ましよん  
しょうで  
う。 絵

小3  
を流 白  
れて い  
いき雲  
ます。 が  
、青  
い空

小4  
発な 絵  
表が 写  
をし ら、 真  
しま パン などを  
した。 の 見  
研究 せ

小5  
に 図 グ  
つ 書 ル  
い 館 ー  
て で プ  
調 世 ン  
べ 界 分  
ま 四 大  
し 大 文  
た 明 明  
た。 明

小6  
と よ 利  
改 よ 用  
造 う に  
を 学 学  
加 級 級  
え 文 文  
た 庫 庫  
。 に 増  
工 工 え  
夫 夫

中学生  
現 日本古来の楽器に尺八がある。  
で 竹林の中を過ぎていく風の音を表  
きたら名人といえよう。

# 書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

## 第79回 身の回りの書5・老舗の看板

これは京都の西本願寺周辺を歩いていた時に見つけた和菓子の老舗の看板です。老舗は入口の店構えからして伝統を感じさせます。正面に取り付けられた老舗の看板は、建物とよく調和していてこのお店の伝統をさらにお客様たちだけではなく、道を通る人々にも感じさせる、とても妙趣のある書です。たっぷりと筆に墨をつけて揮毫されたであろう書には十分に鍛錬された深さと技がにじみ出ている、刻の具合も風格があり大変立派です。

さて、木の看板の書を刻す時は、次の三つの方法があります。

- ①板に直接揮毫して刻す。
- ②紙に書を揮毫してから、その上にさらに紙を置き、かご字を取ってから、このかご字を板に貼って刻す。

一番難易度が高いのが①です。もし一度目で書いた書が成功しなかった場合、その板面を再度、カンナで削らなくてはなりません。揮毫者にとって最もプレッシャーがかかる方法です。②は、何回も練習・試作して気に入った清書を刻せるという点が利点です。③は、さらに紙に書いた清書を残すことができるといふ利点があります。現代の書道展にみる刻字作品は、自書自刻(自分で書を揮毫して自分で刻す)が大前提ですが、昔、老舗の看板制作は、書を書家に依頼し、刻は専門職人に任す場合が多かったようです。刻す職人の技量も重要な要素でこれによって文字の雰囲気もかなり変わりました。

ところで、異体字が一字混ざって記されています



が読めますか？ 右から左へ向かって「本派本山・松風調進所」と揮毫されています。この「松風」はしっかりとしたカステラ風のお菓子の名前で、なんとこの老舗で作られてから430年の歴史があるそうです。調進所とは注文した品を整えて納める所の意で、現代の言葉にする調達所という意味になりますね。

この看板は、世間でいうところのいわゆる「昔の横書き」です。現代の世の中では英語と同じように横書きは、左から右に向かって書きます。ところが戦前までは、お店の看板だけではなく、本の表紙や新聞記事の見出しにも同様に右から左に向かってのものばかり見られることに不思議な気持ちでいっぱいでした。ある日、この謎がさっと吹き飛びました。これは、「一行一字の縦書き」であるところある先生から教わったからです。一行に一字ずつ書いてみてください。すると自然に今、問題にしている「昔の横書き」になることが分かりました。よって、これは横書きではなく、実は縦書きであつたのです。現在では縦書きの文章に横書きの見出し等がついていても当たり前のようになっていますが、戦前までの文章表記は、縦書きの時はすべて縦書きで統一していたのです。

今月のホープ



筆の弾力<sup>たく</sup>を巧みに使い、味のある線質が魅力的です。転折の扱いも書の本格の姿を示し、的確な学書の姿が窺えます。

中三 齋藤恵那 (もくせい書道会)



一点一画が丁寧<sup>ていねい</sup>で、勢いのある作品です。字形も美しく、日頃の真摯<sup>しんし</sup>な学習態度がうかがえる秀作<sup>しゅうさく</sup>です。

小五 栗津晴香 (和賀書道教室)

支那名				
段・級				
学年	六			
氏名	芹沢莉緒			
	す	現	歴	
	か	代	史	
	が	で	に	
	あ	も	残	
	る	そ	る	
	。	の	演	
		心	説	
		を	は	
		動		
		か		

一文字一文字から作者の優しさと温かさが伝わってきます。基本をマスターした素晴らしい作品となりました。

小六 芹沢莉緒 (竹の子書道教室)

支那名			
昌水	し		
だん・きゅう	ま		
5	し		
がくねん	た		
一	。		
なまえ			
やまざきみらい		み	
		ず	
		あ	
		そ	
		び	
		を	

素直な線<sup>すなおせん</sup>で名前<sup>なまえ</sup>を含めて全ての文字<sup>ふくすべもじ</sup>を丁寧<sup>ていねい</sup>にゆったりとかき、素晴らしい作品<sup>さくひん</sup>になりました。

小一 山崎未来 (冒水)

## 第77回書道芸術院展併催

# 第75回記念 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 令和6年2月6日(火)～2月11日(日・祝) 9:30～17:30

(入場は30分前まで)

ただし、2月11日は14:00まで(入場は30分前まで)

会 場 東京都美術館(東京都台東区上野公園)

部 門 ① 半紙部門(たて34cm よこ25cm) ※一人何点でも出品できます。

② 半切1/2部門(70cm×35cm) ※一人3点まで出品できます。

(どちらの部門にも出品できます。)

作品締切・搬入 日 時 令和5年(2023年)10月24日(火)

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

審 査 令和5年(2023年)11月1日(水)～5日(日)

## 半切1/2部門課題(自由課題も可・学年使用漢字で)

小1	うた	はし	小4	平安	真心	中1	未知	感動
小2	ゆび	まち	小5	和紙	幸福	中2	勝利	進歩
小3	子犬	文明	小6	調和	笑顔	中3	雲海	開眼
中学生は楷書または行書								

## 「全国学生書道展指導者作品展」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

### • 出品資格

- 本展出品指導者
- 「書道芸術学生版」支部指導者
- 書道芸術院審査会員

### • 作品寸法

- 半紙額内自由  
(額内寸 50 × 38 cm 以内)  
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- マクリのまま出品  
(本院で一括表装依頼)

### • 出品料

- 15,000 円  
(1人1点、表装料・返送料含む)

### • 出品手続き

- 出品要項、出品票等を出品資格者へ送付する。
- 必要な方はご請求ください。

### • 出品締切

- 令和5年10月24日(火)  
(学生展作品と同じ)

- 詳しくは別紙要項をご覧ください。

# 書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

・毛筆  
・硬筆

一、しめきり日 10月6日(金)

一、発表 10月下旬

## 毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 つり(かいしよ)

〃 二年生 あき(かいしよ)

〃 三年生 大空(かいしよ)

〃 四年生 草花(かいしよ)

〃 五年生 合唱(かいしよ)

〃 六年生 見聞(かいしよ)

中学校一年生 純真(楷書か行書)

〃 二年生 応援(楷書か行書)

〃 三年生 環境(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 六〇〇円

毛筆  
硬筆 } 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
	① 1013021200013 五段
昇試 (10月6日締切)	
① 毛筆	
神田 中3	
書道 太郎	
五段	
	1013021200013

○応募書類は9月下旬に11月号といっ

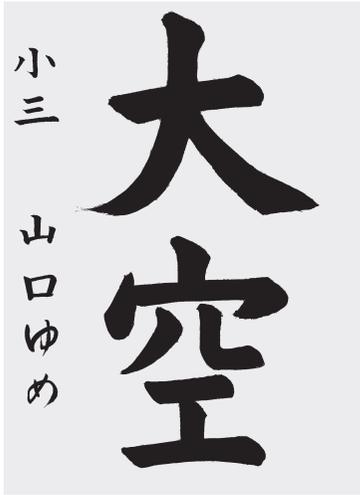
しよに、受験番号を記入した応募書類と「昇段級試験用」バーコード出品券を送付します。

○左図のように記入して出品する。  
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	つ	り	〇〇〇〇
しよどう			
たろう			
			↑
			1001
			団体番号
			

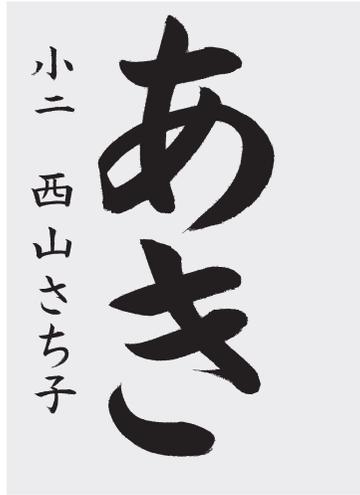
※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



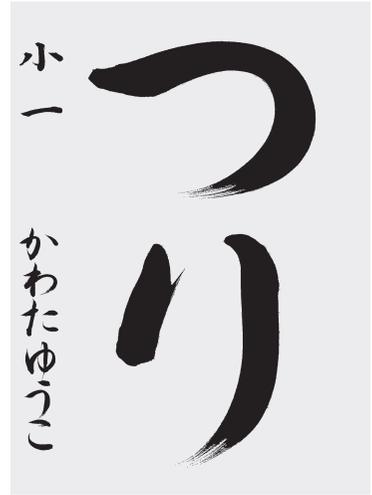
広瀬舟雲先生

小学 2 年



大平邑峰先生

小学 1 年



川島舟錦先生

小学 6 年



広瀬舟雲先生

小学 5 年



大平邑峰先生

小学 4 年



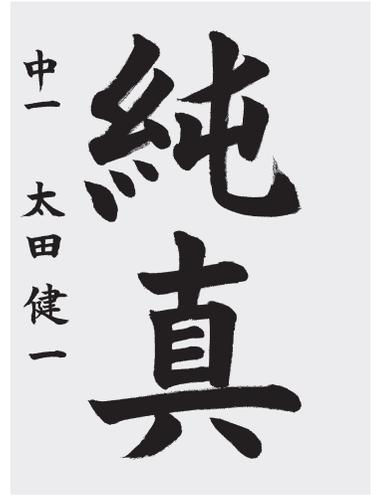
川島舟錦先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

楷  
書



小竹石雲先生

種谷萬城先生

名越蒼竹先生



行  
書

小竹石雲先生

種谷萬城先生

名越蒼竹先生

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
  - 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
  - 一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。
  - 一、「空欄」「。」「、」も正しく書く。
- 一、課題

小学 1 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	い	な	
	っ	が	
	ぽ	く	
	ん	ほ	
	み	そ	
	ち	い	
	。		

小学 2 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	が	細	
	よ	長	
	く	い	
	見	は	
	え	っ	
	ま	ぱ	
	し	の	
	た	木	
	。		

小学 3 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	し	調	
	て	べ	
	。	た	
		こ	
		と	
		を	
		整	
		理	
		。	

小学 4 年

支部名			
段・級			
学 年			
名 前			
	集	に	
	ま	は	
	っ	。	
	て	た	
	来	く	
	ま	さ	
	し	ん	
	た	の	
	。	人	
		が	

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
  - 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
  - 例「みぞぶち こう」
  - 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
  - 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。
- ※10月号の購読部数を超える受験はできません。

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	下元 美晴
シャボン玉の表に映りました。	
青い空や白い雲とともに、	
庭の木々・芝生・垣根などが、	

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	水田 健太
に変わるころ。	
ち、それが満天の星空	
一番星が弱い光を放	

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	森 理加子
ことを知りました。	
録のある活火山である	
富士山は、ふん火記	

秋季昇段級試験  
で硬筆の部を受験  
される方は、  
本院指定の用紙  
(月例と同じ用紙)  
を使用するか、も  
しくは指定の用紙  
をコピーして、原  
紙の大きさにあわ  
せて切って出品し  
てください。

ご注文は、専用  
の払込取扱票にて  
前納でお申込みく  
ださい。

払込取扱票をお  
持ちでない方は事  
務所へご連絡くだ  
さい。

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	下元 美晴
シャボン玉の表に映りました。	
青い空や白い雲とともに、	
庭の木々・芝生・垣根などが、	

秋季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用      ③ 4・5・6年生用
- ② 2・3年生用      ④ 中学生用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙 9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

幼・1年

は  
七とうるき

すみ  
小一 はらさち

2年

おえが  
小ニ 田中えみ

ダム  
小ニ やまだみわ

3年

見る  
小三 川上光

ぶ竹や  
小三 山下恵子

4年

月光  
小四 花田幸子

大切  
小四 小川広

5年

風景  
小五 小川道子

波の音  
小五 奈良民子

6年

筆の里  
小六 古田和子

詩を  
小六 広山明子

中学

臨海  
中三 欧陽詢

整理路  
中一 多田美子

あらし  
吹く  
中三 林せりな

編集余録

○秋季昇段級試験の作品締め切りは10月6日（金）、全国学生書道展の作品締め切りは10月24日（火）です。期日厳守でお願いします。皆さんの力作をお待ちしております。

○長い歴史の中で、現代に伝わる、中国や日本の優れた書のことを「古典」といいます。また、古典を手本として書くことを「臨書」といい、書道の最も基本的な学習方法です。今月号から古典の臨書を中学生の毛筆の課題に入れました。

今回は、唐・欧陽詢（557～641）が書いた「九成宮醴泉銘」です。

欧陽詢は、唐の太宗皇帝に仕えた官僚で、虞世南、褚遂良とともに「初唐の三大家」と呼ばれる能書家です。書はすべての書体が巧みでしたが、特に楷書が優れていました。「九成宮醴泉銘」は、その代表作で、「楷法の極則」と称される、楷書の名品中の名品です。しっかりと力強い点画、安定して引き締まった字形がとて魅力的な書です。ぜひ臨書してみてください。（悠輝）